

中央教育審議会 初等中等教育分科会  
教育課程部会 様  
教育課程企画特別部会 様

令和7年7月1日  
日本SEL学会会長 宮崎 昭

### 教育課程改善ならびに学習指導要領の改訂に関する意見書

#### 1. 要望

次期学習指導要領において、「社会性と情動の学習（Social-Emotional Learning, 以下SEL）」を明確に位置づけていただくよう、強く要望いたします。

#### 2. 背景

- (1) 経済開発機構（OECD）は、21世紀の世界経済にかかわる様々な課題の解決に対して、調査書 “Skills for Social Progress/ The Power of Social and Emotional Skills”において、社会情動的スキルの重要性を指摘し、世界的な調査を開始しています。
- (2) 国連教育科学文化機関（UNESCO）は、社会性と情動の学習（Social and Emotional Learning: SEL）を、現代社会が直面する複雑な課題に対応し、持続可能で平和な未来を築くための教育における重要な要素として位置づけています。単に学力を向上させるためのスキルとしてではなく、個人のウェルビーイング（幸福）を高め、より公正で包摂的な社会を実現するための「教育変革の鍵」と捉えています。
- (3) 中央教育審議会（2023）の「次期教育振興基本計画について（答申）」の目標2に「豊かな心の育成」が記載されています。子供たちの豊かな情操や道徳心を培い、正義感、責任感、自他の生命の尊重、他者への思いやり、自己肯定感、人間関係を築く力、社会性などを育むには、すべての児童生徒に対する発達支持的教育として「社会性と情動の学習（SEL）」が必要です。文部科学省（2022）の生徒指導提要においても、ガイダンスとカウンセリングの方法としてソーシャル・エモーショナル・ラーニング（SEL：社会性と情動の学習）が紹介されていますが、これまでの学習指導要領にはその実施のための領域や時間数についての記載がないため、学校現場で実際に授業を行う際に困難を抱えています。

#### 3. 学習指導要領への記載内容の要望

- (1) 学びに向かう力、人間性の涵養について整理する議論において、社会性と情動の学習の中核的なスキル（Self-awareness, Social-awareness, Self-management, Relationship skills, Problem solving skills, Responsible Decision

Making) が必要です。幼稚園教育要領の第1章総則第1幼稚園教育の基本ならびに第2教育課程の編成，小学校学習指導要領総則の第1小学校教育の基本と教育課程の役割ならびに第4児童の発達の支援，中学校学習指導要領総則の第1中学校教育の基本と教育課程の役割ならびに第4生徒の発達の支援，高等学校学習指導要領総則の第1款高等教育の基本と教育課程の役割ならびに第5款生徒の発達の支援に，「社会性と情動の学習 (SEL)」の指導を位置づけることを要望します。

- (2) 道徳教育において，読み物教材の登場人物の心情理解のみから，どう考えどう行動するかという実践スキルの学習として「社会性と情動の学習 (SEL)」を8時間位置づけることを要望します。
- (3) 「特別活動」において，「集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ，様々な集団活動に自主的，実践的に取り組み，互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決する」ために，中核的スキルとして「社会性と情動の学習 (SEL)」を位置づけ，とりわけ学級活動に8時間位置づけることを要望します。
- (4) 幼稚園教育要領の第2章 ねらい及び内容における「健康」ならびに「人間関係」に「社会性と情動の学習 (SEL)」を位置づけることを要望します。
- (5) 小学校学習指導要領第9節「体育」の第5学年及び第6学年における「G 保健」の「(1) 心の健康」を全学年に位置付けることを要望します。また，中学校学習指導要領第7節「保健体育」の「保健分野」の内容「(2) 心身の機能の発達と心の健康」は第1学年で取り扱うものとなっているところを，全学年で取り扱うよう要望します。
- (6) 小学校学習指導要領ならびに中学校学習指導要領の「総合的な学習の時間」の目標「よりよく課題を解決し，自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成する」，また高等学校学習指導要領の「総合的な探求の時間」の目標「自己の在り方生き方を考えながら，よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成する」ための学習内容として「社会性と情動の学習 (SEL)」を位置づけることを要望します。

#### 4. 「社会性と情動学習 (SEL)」の重要性の科学的根拠

- (1) 効果：Payton ら (2008)による「社会性と情動の学習 (SEL)」の介入効果に関するメタアナリシス研究において 社会性と情動の技能と共に自分と他人への態度，向社会的行動，行動上の問題，情緒不安定の改善が認められ，さらに教科学習の改善が認められています。

Payton, J., Weissberg, R.P., Durlak, J.A., Dymnicki, A.B., Taylor, R.D., Schellinger, K.B., & Pacham, M. (2008). The positive impact of social

and emotional learning for kindergarten to eighth-grade students: Findings from three scientific reviews. Chicago, IL: Collaborative for Academic, Social, and Emotional Learning.

- (2) 教育条件：Durlak ら (2011) による SEL の教育効果に関するメタアナリシス研究においては、効果的な教育条件として SAFE (Sequenced：系統性のある継続, Active：活動的学習, Focused：SEL に焦点化した学習, Explicit：目標スキルの明示) の 4 条件と指導回数については 8 回以上が重要であることが明らかにされています。

Durlak, J. A., Weissberg, R. P., Dymnicki, A. B., Taylor, R. D. & Schellinger, K. B. (2011) The Impact of Enhancing Student.s' Social and Emotional Learning; A Meta-Analysis of School-Based Universal Interventions. *Child development*. 82-1, 405-432

- (3) 経済効果：経済学者 Belfield ら (2015) による費用対効果の調査によれば、社会性と情動の学習 (SEL) への投資は賢明な財政投資とされています。エビデンスに基づく 6 つのプログラムの平均投資利益率は、1 ドルの投資に対して 11 ドルのリターンがあり、介入にかからなかったコストから節約できることが示されています。

Belfield, C., Bowden, B., Klapp, A., Levin, H., Shand, R. & Zander, S. (2015). The Economic Value of Social and Emotional Learning. *Journal of Benefit-Cost Analysis*, 6, 508-544. Published online by Cambridge University Press. doi:10.1017/bca.2015.55

- (4) 日本における研究：宮崎 (2008) は、品川区でセカンドステッププログラムを 1 年 6 カ月実施した小学校 3 校と未実施校 3 校を比較検討しました。その結果、反社会的行動が未実施校では 21% 増加したのに対して、実施校では 27% 減少していました。他にも、日本における様々な社会性と情動の学習 (SEL) の教育プログラムが、諸外国と同様の成果を示している実証研究が多数実施されています。

- ・宮崎昭 (2008) セカンドステップ. 文部科学省「新教育システム開発プログラム」第二年次報告書. 品川区教育委員会. 123-134
- ・山田洋平・小泉令三 (2020). 幼児を対象とした社会性と情動の学習 (SEL-8N) プログラムの効果 教育心理学研究, 68(2), 216-229.
- ・木村敏久・小泉令三 (2020). 中学校におけるいじめ抑止の意識向上に向けた社会性と情動の学習の効果検討—教師による実践及び生徒の社会的能力との関連— 教育心理学研究, 68(2), 185-201.
- ・佐竹真由子・小泉令三 (2022). 不登校傾向に注目した不登校未然防止の取組—社会性と情動の学習「SEL-8S プログラム」の導入方法を工夫した

実践—学校心理学研究, 21, 47-60.

- Ito, E., & Koizumi, R. (2025). Improving normative behaviors and learning attitudes of first-year high school students with SEL-8Career. *Japanese Journal of School Psychology, 24*, 43-56.
- Watanabe, Y. (2024) Enhancing school crisis prevention immunity through moral education: Insights from the framework of social and emotional learning, *Journal of Moral Education*, DOI: 10.1080/03057240.2024.2437198

小泉令三（企画）山田洋平・西山久子・松本有貴（話題提供）、宮崎昭（指定討論）(2022) 自治体規模での実践から学ぶ日本らしい社会性と情動の学習（SEL）実践とは？ 日本教育心理学会第 64 回総会発表論文集, 78-79.

宮崎昭（企画）松本有貴・岡本啓史・眞榮城和美・鈴木水季・山田洋平（話題提供）、秋田喜代美（指定討論）(2024) ソーシャル・エモーショナル・ラーニング—SEL の今とこれから. 日本教育心理学会第 64 回総会発表論文集, 106-107.

眞榮城和美・村中泰子・佐野予理子・寺門正顕・田村俊輔・中澤保生（2015）信州版ソーシャル・エモーショナル・ラーニングの開発と展開（1）～ソーシャル・エモーショナル・ラーニングとしての森林セラピーの展開～. 精選女学院大学人間学部研究紀要, 12, 39-52.

瀧澤悠・松本有貴・石本雄真（2022）子どもを対象として実施されたユニバーサル SEL プログラムのメタ分析. 日本 SEL 研究会第 12 回大会論文集.

など

## 5. 日本における「社会性と情動学習（SEL）」に関する参考資料

M・J・イライアス他著, 小泉令三編訳 (1999) 社会性と感情の学習—教育者のためのガイドライン 39—. 北大路書房.

井部文哉編 (2006) キレない子どもを育てるセカンドステップ. NPO 法人日本こどものための委員会.

渡辺弥生編著 (2011) 子供の考える力, 感じる力, 行動する力を伸ばす子どもの感情表現ワークブック. 明石書店.

小泉令三 (2011) 子どもの人間関係能力を育てる SEL-8 S①社会性と情動の学習 (SEL-8 S) の導入と実践. ミネルヴァ書房.

小泉令三 (2011) 子どもの人間関係能力を育てる SEL-8 S②社会性と情動の学習 (SEL-8 S) の進め方 小学校編. ミネルヴァ書房.

- 小泉令三・山田洋平（2011）子どもの人間関係能力を育てる SEL-8 S③社会性と情動の学習（SEL-8 S）の進め方 中学校編. ミネルヴァ書房.
- 山崎勝之・戸田有一・渡辺弥生（編著）（2013）世界の学校予防教育—心身の健康と適応を守る各国の取り組み. 金子書房
- 小泉令三・山田洋平・大坪靖直（2017）教師のための社会性と情動の学習（SEL-8T）人との豊かな関わりを築く 14 のテーマ. ミネルヴァ書房.
- 経済開発協力機構（OECD）（著）無藤隆・秋田喜代美（監修）（2018）社会情動スキル—学びに向かう力. 明石書店.
- 松本有貴・石本雄真・島寄仁恵・瀧澤悠・西田千寿子（2019）子どもとつながる学校心理教育—考え方と具体的実践. せせらぎ出版.
- Michael Bernard 著, 山本利枝・松本有貴訳（2020）You Can Do It! Education program 小学生のための「レジリエンス」指導者ガイド. ティティエスレジリエンス研究所.
- 国立教育政策研究所（2021）平成 27 年度プロジェクト研究報告書 非認知的（社会情緒的）能力の発達と科学的検討手法についての研究に関する報告書(第 2 版). ([https://www.nier.go.jp/04\\_kenkyu\\_annai/div09-shido\\_02.html](https://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/div09-shido_02.html))
- 20 周年記念誌出版班（2021）わたしの気持ち あなたの気持ちを学びあう セカンドステップ. NPO 法人日本こどものための委員会.
- 小泉令三・伊藤衣里子・山田洋平（2021）高校生のための社会性と情動の学習（SEL-8C）キャリア発達のための学習プログラム. ミネルヴァ書房.
- 渡辺弥生・小泉令三編（2022）ソーシャル・エモーショナル・ラーニング（SEL）非認知的能力を育てる教育フレームワーク. 福村出版.
- 松本有貴編著（2024）ありがとうのカー学校に笑顔を届けるウェルビーイング日記. 新評論.

など